



ホンダワラ（褐藻類）の仲間

泡瀬地区でみられる海藻類・海草類には、周年生育して藻場を形成する海産種子植物の海草類と、主に季節的に藻体として繁茂する海藻類がある。

海藻類はとても多くの種を有する。泡瀬地区ではこれまでに 113 種が確認されており、未同定種も含めるとさらに多くなる。海藻類は冬から春にかけて生長するものが多く、泡瀬地区海域で普通にみられるものは、緑藻類はアナアオサやボウアオノリ、ヒトエグサなどで、紅藻類はガラガラやイバラノリなど、また褐藻類はフクロノリやオキナワモズクなどである（中城湾港泡瀬地区 生物ハンドブック 2007 より引用）。

写真は、褐藻類の仲間であるが、まるで干潟の上に魚を捕らえる茶色の網が置かれているようにも見える。この藻類の周辺には貝類をはじめとしたさまざまな生き物が見られた。